



スタートカリキュラムとは

安来市教育委員会

子どもが、幼児期の遊びや生活を通じた学びや育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を作り出していくためのカリキュラム

学びの芽生え(幼児期)

自覚的な学び(児童期)

- 楽しいこと好きなことに集中することを通して、5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を、遊びを中心として総合的に学ぶ教育課程
- 子どもの生活リズムに合わせた1日の流れ
- 身の回りの「人・もの・こと」が教材
- 総合的に学んでいくために工夫された環境の構成
- 日常生活の中で他者と関わり合う

- 集中する時間と休憩時間等を区別し、各教科等の学習内容を系統的に学ぶ教育課程
また、自分の課題の解決に向けて計画的に学ぶ教育課程
- 時間割に沿った1日の流れ
- 教科書が主たる教材
- 系統的に学ぶために工夫された学習指導
- 主に授業の中で他者と関わり合う

ゼロからのスタートではない！

学びを連続させる！

安心

成長

自立

学校生活の支え

自己肯定感

主体的思考・判断・行動

- 幼児期に親しんだ活動を取り入れる
- 分かりやすく学びやすい環境作りを工夫する
- 教師や友だちとかかわる活動を取り入れる

- 幼児期からの学びや育ちを生かす活動や環境を意図的に設定する→活動への「自信」「意欲」「自己発揮」

- 三つの自立（学びの自立・生活上の自立・精神的な自立）を基盤にする
- 生活科を中心とした子ども主体の学習活動が展開できるカリキュラムを編成

PLAN

- ・ 校内組織の立ち上げ
- ・ 幼保等と連携して、実態を生かしたカリキュラムを編成

DO

- ・ 全教職員の協力体制
- ・ 具体的な活動や体験を取り入れた授業、環境の工夫

CHECK・ACTION

- ・ 子どもの姿で評価
- ・ 期を捉えて反省・検証・改善
- ・ 週案などのデータベース化